

ど ぞう 日本文化の結晶 “土蔵”

百年以上の時を刻み、今も呼吸をつづける太い柱。
木の香りとわずかに混じる土の香り。

古民家とよばれる空間に足を踏み入れたときの、
なぜか懐かしく、なぜか居心地のよい感覚をあなた
も一度は味わったことがあるのではないのでしょうか。

古民家には、日本の風土と気候、そして数百年にわ
たって培われた職人の知恵が結晶されています。

土蔵の移築は、単なる建物の再利用ではなく、日本
の精神文化を現代に伝える架け橋になると、私たち
は考えています。

身近に本物の伝統建築を

解く

古民家再価値化事業 | 解く

〒690-0816
島根県松江市北陵町46-6
株式会社エブリプラン
toku-akiya-introduction.com
Tel. 0852-55-2100



Website



Instagram

解く

古民家再価値化事業 | 解く

移築という新しい選択



清芳山荘の奥庫

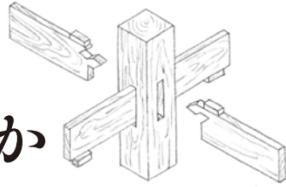


清芳山荘の奥庫



輪島屋

「解く」とは何か



「解く」という言葉は、島根の方言で「建物を解体する」ことを意味します。先人たちは貴重な木材を無駄にしないために、釘を使わない木組み技術と、建物を何度でも移築できる工法を発達させてきました。それは重機での解体ではなく、職人の手で一本一本の木材、一枚一枚の建具を丁寧に取り外す「手解体」でした。持続可能性の観点からも合理的な日本の伝統的な建築技術。私たちはこの技術を継承しつつ、見過ごされて朽ちていく古民家を「資源の循環」と「地域価値の創造」で解決する試みを行っています。

本物の伝統建築を手に入れる——。建築技術者は伝統工法を継承し、地域は新しい産業資源を得る、すべての関係者にとってプラスになる循環を創ること、それが「解く」の使命です。



なぜ、「土蔵」なのか

現代の暮らしに フィットする“30坪”

土蔵の多くは20～30坪。現代の住宅機能がすっぽりと収まり、小規模事業にも最適なサイズです。

新築と同等の コストパフォーマンス

古民家の移築に比べ、土蔵の移築なら新築住宅と同水準の費用に抑えられる可能性があります。

優れた性能

断熱性、調湿性、遮音・吸音性

厚い土壁による高い断熱性能と調湿性能により夏は涼しく冬は暖かく、多孔質構造による遮音・吸音性能も抜群です。

「解く」の施工事例

出雲市鞆鷲地区にある古民家の宿泊施設を施工。



土蔵・古民家をデータベースから選び、見学できます



① まずは、Webから

「解く」のホームページのお問い合わせページから、お気軽にお問い合わせください。

② 希望に合った物件探し

島根県内の空き家データベースを見ていただき、あなたの要望に合った空き家を探し、見学の日程を決めます。

③ 土蔵・古民家を見学

古民家に詳しいスタッフとともに空き家の見学を行います。納得のいく物件に出会えたら、物件持ち主との交渉、全体のプランニングを行います。

志をともにする地元企業が施工

この事業は、地域の工務店と連携することにより、ネットワークを活かした移築先での確実な施工を実現。伝統的な土蔵と現代建築のデザイン性・技術力を掛け合わせた施工と、安心いただける確かなアフターメンテナンスを行って参ります。

